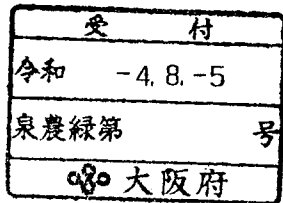


特別管理産業廃棄物処理計画書

令和4年8月1日

大阪府知事 様
(大阪府泉州農と緑の総合事務所長 様)



提出者

住所 大阪府貝塚市小瀬597
氏名 光陽線材株式会社
代表取締役社長 竹本 宗由

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-422-4566

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、令和3年度の特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	光陽線材株式会社
事業場の所在地	大阪府貝塚市小瀬597
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2238 伸線業
②事業の規模	製造品出荷額：210000万円
③従業員数	37人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	排出量	145.46 t	t
	(これまでに実施した取組) 酸の分析し、濃度を確認し塩酸使用量を減らす努力をする。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	排出量	145.46 t	t
	(今後実施する予定の取組) 現状の取り組みを維持		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 (3 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 (3 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組)			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	廃塩酸	
	全処理委託量	145.46 t	
	優良認定処理業者への処理委託量	t	
	再生利用業者への処理委託量	145.46 t	
	認定熱回収業者への処理委託量	t	
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	廃塩酸
	全処理委託量	145.46 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	145.46 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度(令和2年度)実績】	
	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く)	145.46 t
	(今後実施する予定の取組等)	
令和2年6月に手続き済み		
※事務処理欄		

令和3年度

ワイヤー製造工程フローシート

